



## 安全データシート

Copyright, 2019 3M

本情報は、マグアイアーズ™ 製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製ないしダウンロードする場合には、以下の条件をお守り下さい。（1）当社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。（2）本情報を営利目的で転売もしくは配布しないで下さい。

SDS番号	28-7685-2	版	1.01
発行日	2019/01/17	前発行日	2018/12/13

この安全データシートはJIS Z7253:2012に対応しています。

## 1. 化学品及び会社情報

### 化学品の名称

マグアイアーズ™ アルティメット ペーストワックス G18211

### 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	オート・アフターマーケット 製品事業部技術部
電話番号	042-779-2185

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類

可燃性固体： 区分1

水生環境有害性（急性）： 区分2

水生環境有害性（長期間）： 区分2

### GHSラベル要素

#### 注意喚起語

危険

#### シンボル

炎 環境

ピクトグラム



#### 危険有害性情報

H228 可燃性固体。  
H411 長期継続的影響により水生生物に毒性。

#### 注意書き

##### 一般：

P102 子供の手の届かないところに置くこと。  
P101 医学的な助言が必要な時には、製品容器やラベルを持っていくこと。

#### 安全対策

P210 熱／火花／裸火／高温物体のような着火源から遠ざけること。－禁煙。  
P273 環境への放出を避けること。

#### 廃棄

P501 内容物／容器を国際，国，都道府県，市町村の規則に従って廃棄すること。

#### その他の有害性

繰り返し曝露すると皮膚乾燥またはひび割れの発生のおそれ

### 3. 組成及び成分情報

成分	CAS番号	重量%
石油留分	64742-48-9	40 - 60

ポリ（ジメチルシロキサン）	63148-62-9	10 - 30
脂肪酸、モンタンワックス、エチレンエステル	73138-45-1	5 - 10
焼成カオリン	92704-41-1	5 - 10
石油留分	64742-47-8	5 - 10
オクテニルコハク酸デンプン化アルミニウム	9087-61-0	5 - 10
モンタン蠟	68476-03-9	1 - 5
トリメチル化シリカ	68988-56-7	1 - 5
ホワイトミネラルオイル（石油）	8042-47-5	0.1 - 1
石油留分	64741-65-7	0.1 - 0.5
二酸化チタン	13463-67-7	< 0.3

## 4. 応急措置

### 応急措置

#### 吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

#### 皮膚に付着した場合

石鹸と水で洗浄する。症状が続く場合は医療機関を受診する。

#### 眼に入った場合

多量の水で洗浄する。症状が続く場合には、医療機関を受診する。

#### 飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

#### 予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

毒性学的影響についてはセクション11を参照。

#### 応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

## 5. 火災時の措置

### 消火剤

火災の場合：水あるいは泡消火薬剤などの、通常の燃焼物質用の消火薬剤を使用すること。

### 特有の危険有害性

本製品では予想されない。

#### 有害な分解物または副生成物

物質	条件
ホルムアルデヒド	燃焼中
一酸化炭素	燃焼中
二酸化炭素	燃焼中
刺激性蒸気あるいはガス	燃焼中

#### 消火作業者の保護

ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

## 6. 漏出時の措置

#### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域より退避させること。 熱／火花／裸火／高温の物体などの着火源から遠ざけること。 禁煙。 火花を発生させない工具を使用すること。 新鮮な空気での場所を換気する。 大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。 警告！モーターは着火源になる。漏洩個所に発生している引火性のガスや蒸気の着火源となり、燃焼・爆発を起こす可能性がある。 物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

#### 環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

#### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

出来る限り多くの漏洩物を防爆仕様の道具を使って回収する。 密閉容器に収納する。 残さを清掃する。 容器を密封する。 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

#### 取扱い

密閉された換気不良の場所で使用しないこと。 子供の手の届かないところに置くこと。 安全上の注意事項をすべて読んで、理解するまで取り扱わないこと。 熱／火花／裸火／高温の物体などの着火源から遠ざけること。 禁煙。 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。 眼、皮膚、衣類につけないこと。 この製品を使用する時には、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後は手指をよく洗うこと。 環境への放出を避けること。 酸化剤との接触を避ける（塩素、クロム酸等）。 静電気帯電防止靴あるいは適切にアースした靴を着用する。 指定された個人保護具を使用する。 着火の危険を最小限にするために、この製品を使用する作業のために適切な電气的分類を決定し、引火性気体の蓄積を避けるために、特定の局所排気装置を選定してください。 輸送中に静電気蓄積の可能性がある場合、容器を接地し、アースを取ること。

#### 保管

熱から離して保管する。 酸から離して保管する。 酸化剤から離して保管する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
二酸化チタン	13463-67-7	ACGIH	TWA : 10 mg/m <sup>3</sup>	A4 : ヒト発がん性物質として分類できない
二酸化チタン	13463-67-7	JSOH OELs	TWA(8時間) : 0.3 mg/m <sup>3</sup> ; TWA(吸引性ダスト)(8時間) : 1 mg/m <sup>3</sup> ; TWA(トータルダスト)(8時間) : 4 mg/m <sup>3</sup>	2B : ヒトに対して発がん性の可能性がある。
ジェット燃料(非エアロゾル)、トータル炭化水素蒸気として	64742-47-8	ACGIH	TWA(トータル炭化水素蒸気、非エアロゾルとして) : 200 mg/m <sup>3</sup>	A3 : 確認された動物発がん性因子, 経皮吸収性
ケロシン(石油)	64742-47-8	ACGIH	TWA(トータル炭化水素蒸気、非エアロゾルとして) : 200 mg/m <sup>3</sup>	A3 : 確認された動物発がん性因子, 経皮吸収性
鉍物油、高精製油	8042-47-5	ACGIH	TWA(吸入分画) : 5 mg/m <sup>3</sup>	A4 : ヒト発がん性物質として分類できない
鉍物油、高精製油	8042-47-5	JSOH OELs	TWA(ミストとして)(8時間) : 3 mg/m <sup>3</sup>	
オイルミスト、ミネラル	8042-47-5	JSOH OELs	TWA(ミストとして)(8時間) : 3 mg/m <sup>3</sup>	
不溶性アルミニウム、化合物	9087-61-0	ACGIH	TWA(呼吸性分画) : 1mg/m <sup>3</sup>	A4 : ヒト発がん性物質として分類できない

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA : American Industrial Hygiene Association

ISHL : 労働安全衛生法作業環境評価基準

JSOH OELs : 日本産業衛生学会許容濃度

TWA : 時間加重平均値

STEL : 短時間ばく露限界値

CEIL : 天井値

ばく露防止策

設備対策

空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フューム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。 防爆換気装置を使用する。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨します。  
サイドシールド付安全メガネ

皮膚及び身体の保護具

保護手袋は不要。ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。注：保護性を高めるために樹脂ラミネートされた手袋にニトリルゴム製の手袋を重ねてもよい。

推奨される手袋の材質：ニトリルゴム  
樹脂ラミネート。

## 呼吸用保護具

ばく露状況評価で吸入保護具が必要と判断された場合には、吸入防止手順に従って、以下のものから呼吸保護具を選択する。

有機ガス及び微粒子に適している半面形あるいは全面形ろ過式マスク。

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

## 9. 物理的及び化学的性質

### 基本的な物理・化学的性質

外観	固体
物理的状态:	ペースト
形状、色、臭い	やわらかいワックス状ペースト。クリーム色。果実臭。
臭いの閾値	データはない。
pH	適用しない。
融点・凝固点	適用しない。
沸点、初留点及び沸騰範囲	>= 140.6 °C
引火点	>= 93.3 °C [試験方法：ペンスキーマルテン密閉式]
蒸発速度	データはない。
引火性（固体、ガス）	可燃性固体：区分1 可燃性固体：区分1
燃焼点（下限）	データはない。
燃焼点（上限）	データはない。
蒸気圧	データはない。
蒸気密度	データはない。
密度	0.86 g/cm <sup>3</sup>
比重	0.86 [参照基準：水=1]
溶解度	なし。
溶解度（水以外）	データはない。

n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度	データはない。
モル重量	データはない。
揮発性有機化合物	44.72 重量%
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	461.99 g/l

## 10. 安定性及び反応性

### 反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

### 化学的安定性

安定。

### 危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

### 避けるべき条件

熱。  
火花ないし炎

### 混触危険物質

強酸  
強酸化性物質

### 危険有害な分解物

物質	条件
知見はない。	

## 11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあ

ります。

#### 毒性学的影響に関する情報

##### ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

##### 眼に入った場合

製品使用中に眼に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

##### 皮膚に付着した場合

長時間又は反復ばく露した場合：

皮膚の脱脂： 局所的な皮膚の発赤、かゆみ、乾燥、ヒビ割れなどの症状。

##### 吸入した場合

気道刺激： 咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。 その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

##### 飲み込んだ場合

胃腸への刺激： 腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。 その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

#### その他健康影響情報

#### 発がん性

発がん性のある化学物質を、単体あるいは混合物として含有する。

#### 毒性データ



セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合になります。

**急性毒性**

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	皮膚		利用できるデータが無い:ATEで計算。5,000 mg/kg
製品全体	吸入-蒸気 (4時間)		利用できるデータが無い:ATEで計算。50 mg/l
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い:ATEで計算。5,000 mg/kg
石油留分	吸入-蒸気		LC50 推定値 20 - 50 mg/l
石油留分	皮膚	ウサギ	LD50 > 3,000 mg/kg
石油留分	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
ポリ (ジメチルシロキサン)	皮膚	ウサギ	LD50 > 19,400 mg/kg
ポリ (ジメチルシロキサン)	経口摂取	ラット	LD50 > 17,000 mg/kg
石油留分	皮膚	ウサギ	LD50 > 3,160 mg/kg
石油留分	吸入-粉塵/ ミスト (4時間)	ラット	LC50 > 3 mg/l
石油留分	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
脂肪酸、モンタンワックス、エチレンエステル	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
焼成カオリン	皮膚		LD50 推定値 2,000 - 5,000 mg/kg
脂肪酸、モンタンワックス、エチレンエステル	経口摂取	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
焼成カオリン	経口摂取	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
モンタン蠟	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
モンタン蠟	経口摂取	ラット	LD50 > 15,000 mg/kg
ホワイトミネラルオイル (石油)	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
ホワイトミネラルオイル (石油)	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
石油留分	皮膚	ラット	LD50 > 3,000 mg/kg
石油留分	吸入-蒸気 (4時間)	ラット	LC50 > 9.3 mg/l
石油留分	経口摂取	ラット	LD50 > 7,500 mg/kg
二酸化チタン	皮膚	ウサギ	LD50 > 10,000 mg/kg
二酸化チタン	吸入-粉塵/ ミスト (4時間)	ラット	LC50 > 6.82 mg/l
二酸化チタン	経口摂取	ラット	LD50 > 10,000 mg/kg

ATE=推定急性毒性

**皮膚腐食性及び皮膚刺激性**

名称	生物種	値又は判定結果
石油留分	ウサギ	刺激物
ポリ (ジメチルシロキサン)	ウサギ	刺激性なし
石油留分	ウサギ	軽度の刺激
ホワイトミネラルオイル (石油)	ウサギ	刺激性なし
石油留分	ウサギ	わずかな刺激
二酸化チタン	ウサギ	刺激性なし

### 眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
石油留分	ウサギ	刺激性なし
ポリ (ジメチルシロキサン)	ウサギ	刺激性なし
石油留分	ウサギ	軽度の刺激
ホワイトミネラルオイル (石油)	ウサギ	軽度の刺激
石油留分	ウサギ	刺激性なし
二酸化チタン	ウサギ	刺激性なし

### 皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
石油留分	モルモット	区分されない。
石油留分	モルモット	区分されない。
ホワイトミネラルオイル (石油)	モルモット	区分されない。
石油留分	モルモット	区分されない。
二酸化チタン	ヒト及び動物	区分されない。

### 呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無い、分類するに十分なデータが無い。

### 生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
石油留分	In vivo	変異原性なし
石油留分	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
石油留分	In vitro	変異原性なし
ホワイトミネラルオイル (石油)	In vitro	変異原性なし
石油留分	In vitro	変異原性なし
石油留分	In vivo	変異原性なし
二酸化チタン	In vitro	変異原性なし
二酸化チタン	In vivo	変異原性なし

### 発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
石油留分	皮膚	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。

石油留分	吸入した場合	ヒト及び動物	陽性データはあるが、分類には不十分。
石油留分	皮膚	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
ホワイトミネラルオイル (石油)	皮膚	マウス	発がん性なし
ホワイトミネラルオイル (石油)	吸入した場合	多種類の動物種	発がん性なし
石油留分	皮膚	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
二酸化チタン	経口摂取	多種類の動物種	発がん性なし
二酸化チタン	吸入した場合	ラット	発がん性

## 生殖毒性

### 生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
石油留分	吸入した場合	発生毒性は区分されない	ラット	NOAEL 2.4 mg/l	器官発生期
ホワイトミネラルオイル (石油)	経口摂取	雌について生殖毒性は区分されない	ラット	NOAEL 4,350 mg/kg/day	13 週
ホワイトミネラルオイル (石油)	経口摂取	雄について生殖毒性は区分されない	ラット	NOAEL 4,350 mg/kg/day	13 週
ホワイトミネラルオイル (石油)	経口摂取	発生毒性は区分されない	ラット	NOAEL 4,350 mg/kg/day	妊娠期間中
石油留分	吸入した場合	発生毒性は区分されない	ラット	NOAEL 900 ppm	器官発生期

## 標的臓器

### 特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
石油留分	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト及び動物	NOAEL 非該当	
石油留分	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。		NOAEL 非該当	
石油留分	吸入した場合	神経系	区分されない。	イヌ	NOAEL 6.5 mg/l	4 時間
石油留分	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家による判断	NOAEL 非該当	
石油留分	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト及び動物	NOAEL 非該当	
石油留分	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。		NOAEL 非該当	
石油留分	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家による判断	NOAEL 適用しない。	
石油留分	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	非該当	NOAEL 非該当	

石油留分	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	非該当	NOAEL 非該当	
石油留分	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	非該当	NOAEL 非該当	

#### 特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
石油留分	吸入した場合	神経系	区分されない。	ラット	LOAEL 4.6 mg/l	6 月
石油留分	吸入した場合	腎臓および膀胱	区分されない。	ラット	LOAEL 1.9 mg/l	13 週
石油留分	吸入した場合	呼吸器系	区分されない。	多種類の動物種	NOAEL 0.6 mg/l	90 日
石油留分	吸入した場合	骨、歯、爪及び/又は毛髪   血液   肝臓   筋肉	区分されない。	ラット	NOAEL 5.6 mg/l	12 週
石油留分	吸入した場合	心臓	区分されない。	多種類の動物種	NOAEL 1.3 mg/l	90 日
ホワイトミネラルオイル (石油)	経口摂取	造血器系	区分されない。	ラット	NOAEL 1,381 mg/kg/day	90 日
ホワイトミネラルオイル (石油)	経口摂取	肝臓   免疫システム	区分されない。	ラット	NOAEL 1,336 mg/kg/day	90 日
石油留分	皮膚	骨髄	区分されない。	ラット	NOAEL 2,000 mg/kg/day	4 週
石油留分	皮膚	造血器系	区分されない。	ラット	NOAEL 2,000 mg/kg	4 週
石油留分	吸入した場合	造血器系   肝臓   腎臓および膀胱	区分されない。	ラット	NOAEL 10.2 mg/l	13 週
石油留分	経口摂取	腎臓および膀胱	区分されない。	ラット	NOAEL 2,000 mg/kg/day	4 週
二酸化チタン	吸入した場合	呼吸器系	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	LOAEL 0.01 mg/l	2 年
二酸化チタン	吸入した場合	肺線維症	区分されない。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく

#### 吸引性呼吸器有害性

名称	値又は判定結果
石油留分	吸入有害性
石油留分	吸入有害性
ホワイトミネラルオイル (石油)	吸入有害性
石油留分	吸入有害性

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

## 12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

**生態毒性**

**水生毒性（急性）**

GHS水生環境有害性（急性）区分2：水生生物に毒性。

**水生毒性（慢性）**

GHS水生環境有害性（長期間）区分2：長期継続的影響によって水生生物に毒性。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
石油留分	64742-48-9	ファットヘッド ミノウ（魚）	推定値	96 時間	致死レベル 50%	8.2 mg/l
石油留分	64742-48-9	緑藻類	推定値	72 時間	EC50	3.1 mg/l
石油留分	64742-48-9	ミジンコ	推定値	48 時間	EC50	4.5 mg/l
石油留分	64742-48-9	緑藻類	推定値	72 時間	NOEL	0.5 mg/l
石油留分	64742-48-9	ミジンコ	推定値	21 日	NOEL	2.6 mg/l
ポリ（ジメチルシ ロキサン）	63148-62-9		分類にデータが 利用できない、あ るいは不足して いる。			
脂肪酸、モンタン ワックス、エチレ ンエステル	73138-45-1		分類にデータが 利用できない、あ るいは不足して いる。			
焼成カオリン	92704-41-1	緑藻類	推定値	72 時間	EC50	2,500 mg/l
焼成カオリン	92704-41-1	ミジンコ	推定値	48 時間	EC50	>100 mg/l
焼成カオリン	92704-41-1	ゼブラフィッ シュ	推定値	96 時間	LC50	>100 mg/l
焼成カオリン	92704-41-1	緑藻類	推定値	72 時間	有効濃度 10%	41 mg/l
焼成カオリン	92704-41-1	ニジマス	推定値	30 日	NOEC	>100 mg/l
石油留分	64742-47-8	緑藻類	推定値	72 時間	EC50	1 mg/l
石油留分	64742-47-8	ニジマス	推定値	96 時間	致死レベル 50%	2 mg/l
石油留分	64742-47-8	ミジンコ	推定値	48 時間	EC50	1.4 mg/l
石油留分	64742-47-8	緑藻類	推定値	72 時間	NOEL	1 mg/l
石油留分	64742-47-8	ミジンコ	推定値	21 日	NOEL	0.48 mg/l
オクテニルコハ ク酸デンプン化 アルミニウム	9087-61-0		分類にデータが 利用できない、あ るいは不足して いる。			
モンタン蠟	68476-03-9	ゼブラフィッ シュ	実験	96 時間	LC50	>500 mg/l
トリメチル化シ リカ	68988-56-7		分類にデータが 利用できない、あ るいは不足して いる。			

マグアイアーズ™ アルティメット ペーストワックス G18211

ホワイトミネラルオイル (石油)	8042-47-5	ミジンコ	推定値	48 時間	EC50	>100 mg/l
ホワイトミネラルオイル (石油)	8042-47-5	ブルーギル	実験	96 時間	致死レベル 50%	>100 mg/l
ホワイトミネラルオイル (石油)	8042-47-5	緑藻類	推定値	72 時間	NOEL	>100 mg/l
ホワイトミネラルオイル (石油)	8042-47-5	ミジンコ	推定値	21 日	NOEL	>100 mg/l
石油留分	64741-65-7		分類にデータが利用できない、あるいは不足している。			
二酸化チタン	13463-67-7	珪藻	実験	72 時間	EC50	>10,000 mg/l
二酸化チタン	13463-67-7	ファットヘッドミノウ (魚)	実験	96 時間	LC50	>100 mg/l
二酸化チタン	13463-67-7	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>100 mg/l
二酸化チタン	13463-67-7	珪藻	実験	72 時間	NOEC	5,600 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
石油留分	64742-48-9	推定値 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	10 % BOD/ThBOD	OECD 301D - クローズドボトル法
ポリ (ジメチルシロキサン)	63148-62-9	データ不足			N/A	
脂肪酸、モンタンワックス、エチレンエステル	73138-45-1	データ不足			N/A	
焼成カオリン	92704-41-1	データ不足			N/A	
石油留分	64742-47-8	データ不足			N/A	
オクテニルコハク酸デンプン化アルミニウム	9087-61-0	データ不足			N/A	
モンタン蠟	68476-03-9	データ不足			N/A	
トリメチル化シリカ	68988-56-7	データ不足			N/A	
ホワイトミネラルオイル (石油)	8042-47-5	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	0 重量%	OECD 301B - 修正シュトルム試験又は二酸化炭素
石油留分	64741-65-7	推定値 光分解		光分解半減期 (空气中)	<4.01 日 (t 1/2)	別法
石油留分	64741-65-7	実験 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	8-22 重量%	OECD 301D - クローズドボトル法
二酸化チタン	13463-67-7	データ不足			N/A	

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
石油留分	64742-48-9	分類にデータが利用できない、あ	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。

		るいは不足している。				
ポリ (ジメチルシロキサン)	63148-62-9	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
脂肪酸、モンタンワックス、エチレンエステル	73138-45-1	推定値 生態濃縮		生物濃縮係数	20.5	別法
焼成カオリン	92704-41-1	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
石油留分	64742-47-8	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
オクテニルコハク酸デンプン化アルミニウム	9087-61-0	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
モンタン蠟	68476-03-9	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
トリメチル化シリカ	68988-56-7	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
ホワイトミネラルオイル (石油)	8042-47-5	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
石油留分	64741-65-7	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
二酸化チタン	13463-67-7	実験 BCF-Carp	42 日	生物濃縮係数	9.6	別法

#### 土壤中の移動性

データはない。

#### オゾン層への有害性

データはない。

### 13. 廃棄上の注意

#### 廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

### 14. 輸送上の注意

船舶安全法、航空法の危険物に該当しない。 取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法などの法令の定めるところに従う。

## 15. 適用法令

本SDSの適用法規の内容は、2018年7月1日施行の改正労働安全衛生法に基づいて記載されています。

### 主な法規制物質

成分	法規名	安衛法通知政令番号	P R T R政令番号	毒物及び劇物取締法
石油留分		330 (石油ナフサ) 551 (ミネラルスピリット (ミネラルシンナー、ペトロリウムスピリット、ホワイトスピリット及びミネラルターベンを含む。))	該当なし。	該当なし。
二酸化チタン		191 (酸化チタン(IV))	該当なし。	該当なし。
オクテニルコハク酸デンプン化アルミニウム		37 (アルミニウム、水溶性塩)	該当なし。	該当なし。
ホワイトミネラルオイル (石油留分)		168 (鉱油)	該当なし。	該当なし。
石油留分		380 (灯油) 551 (ミネラルスピリット (ミネラルシンナー、ペトロリウムスピリット、ホワイトスピリット及びミネラルターベンを含む。))	該当なし。	該当なし。

### 日本国内法規制 (主な適用法令)

労働安全衛生法：施行令別表第6の2 有機溶剤  
 労働安全衛生法：施行令18条有害物質 (表示物質)  
 消防法：指定可燃物 (可燃性固体類)  
 労働安全衛生法：施行令18条の2 名称等を通知すべき有害物

## 16. その他の情報



## 改訂情報

セクション 1 : 製品名 情報修正.

免責事項 : この安全データシート情報は、発行時において正確であると信じられるものです。当社は、法的な要求事項を除き、安全データシートの記載事項について、製品の使用に伴う損失や災害等を補償するものではありません、本安全データシートの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。したがって、製品が使用目的に合致しているかについては、お客様ご自身でご確認ください。